

よむ。
かぞく。
はなす。

それが **うちどく**。

取手市では、平成30年10月から毎月23日を「取手市子ども読書の日」と定め、子どもの読書活動、特に「うちどく」の普及、啓発に努めています。

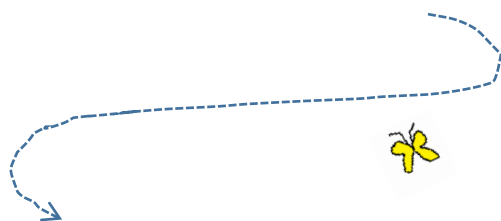
「うちどく」とは、読んだ本について家族で話をする事です。

「取手市子ども読書の日（毎月23日）の前後を「読書の日」と決めて、家族で読書をする」「家族で回し読みする」「親が子どもに、子どもが親に読み聞かせをする」など各家庭の生活に合わせて「うちどく」を楽しんでみませんか。



取手図書館にて・小学1年生の親子

「毎週、図書館で
好きなように
読んで帰ります」



これも**うちどく**だね！

取手市立図書館

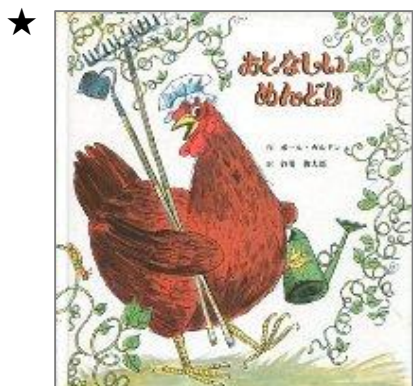
2019年（令和元年）12月号 第5号

< ★の数はレベルを表しています >

まず★から！なれてきたら★★、★★★も。
2人以上で読むとたのしさが倍増します！

表情がいい絵本を集めました

家族みんなで読んでみて！

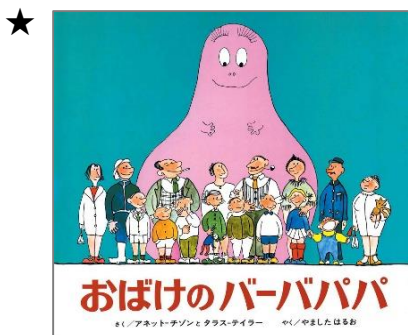


“いやだね”と言われ続けて...

めんどりのどんでん返しがたまらない！

『おとなしいめんどり』

ポール・ガルドン／作
谷川 俊太郎／訳 童話館出版

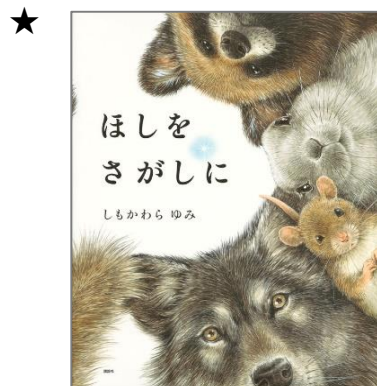


みんなの人気者！

バーバパパはどんな形にでもなれるんだよ。

『おばけのバーバパパ』

アネット・チゾン／さく タラス
=テイラー／さく やました は
るお／やく 偕成社



もぐらくんのねがい、かなった！

**ぽこっ、と現れた
かわいいかお！**

『ほしをさがしに』

しもかわら ゆみ／作・絵
講談社



トラの顔、変わる変わる！

**泣いて、笑って、
おどかして...**

『トラのじゅうたんになりたかったトラ』

ジェラルド・ローズ／文・絵
ふしみ みさを／訳 岩波書店



クレイがキライで家出した！

**こぶたがセメントに
うまっちゃった！**

『どろんここぶた』

アーノルド・ローベル／作
岸田 衿子／訳 文化出版局



京都の書店長さんの実話！

**しゃべらない男の子。
卒業式で...**

『やましたくんはしゃべらない』

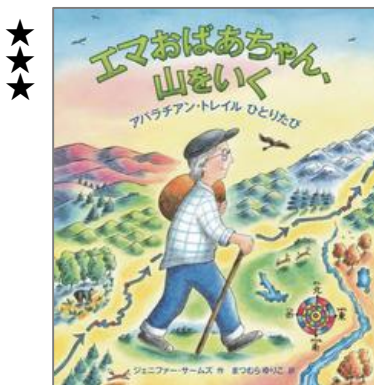
山下 賢二／作 中田 いくみ／絵
岩崎書店



ひとり、ハチにさされた！
**好きなように
していたら...**

『はなのすきなうし』

マンロー・リーフ／おはなし
ロバート・ローソン／え
光吉 夏弥／やく 岩波書店



エマ、67歳！

**「やってみたかった
だけだよ」**

『エマおばあちゃん、山をいく』

ジェニファー・サームズ／作
まつむら ゆりこ／訳
廣済堂あかつき



まんがだよ～ たっぷり134篇！
**ゆかいなおとうさんと
名コンビ！**

『おとうさんとぼく』

e. o. プラウエン／作
岩波書店